



よこすか市議会だより

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会議会局議事課]

横須賀市議会

検索



pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

No.55

令和7年(2025年)
1月27日号

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議



環境教育常任委員会(川崎市王禅寺エコ暮らし環境館
環境問題をテーマに市民が学べる施設について)



総務常任委員会(東京都狛江市
総合的な主権者教育計画について)

常任委員会による所管事務調査の様子(3面に関連記事を掲載)



都市整備常任委員会(大阪港湾局
港湾の多機能化(堺泉北港)について)



民生常任委員会(滋賀県社会福祉協議会
子どもの笑顔 はぐくみプロジェクトについて)

防災・物価高騰・経済対策議案を可決

11月臨時議会

11月14日に臨時議会を開催し、芸術劇場の設備更新に関する補正予算議案として、特定天井改修その他工事の経費の見直しについて審査を行い、全会一致で可決しました。

12月定例議会

11月27日～12月12日までの16日間の期間で12月定例議会を開催しました。11人の議員が2日間一般質問を行い、市長・消防局長・教育長と議論を交わしました。(質問項目を3面に掲載)

今回の定例議会では、初日に23件の議案が提出されました。8億4,910万5千円を増額する補正予算議案では、旧坂本コミュニティセンターを災害時の応援職員受入れや備蓄倉庫とする利活用、災害時の迅速な情報共有のための防災用ドローン映像伝送装置導入、小学校統合に伴う通学支援のためのバス停留所周辺整備、小学校給食室の空調設備改修、浦賀湾周辺の土地利用のために計画変更に必要なアフションプランの策定、ふるさと納税増加に伴う返礼品調達費等の増額、福祉支援センター指定管理者の変更に伴う引継ぎ、物価高騰等による学校給食材料費及び行政センター等の光熱費の増額等について審査を行いました。

本会議で討論の後、採決の結果、全ての議案を可決し、陳情は3件を審査終了としました。

最終日には、市長から住民税非課税世帯への臨時特別給付金等の支給や、職員給与等に関する補正予算など14件の追加議案が提出され、審査を行い、全て可決しました。(審議結果を4面に掲載)

また、行政部門別常任委員会の所管事務調査について報告が行われました。

都市公園における 駐車場使用料の改定について審査

燈明堂緑地及び長井海の手公園の駐車場の使用料金改定に係る議案が提出され、委員会で審査しました。

燈明堂緑地は、夏場を中心に多くの方に利用されていますが、当該駐車場は近隣の駐車場と比べ料金設定が低いことから、ピーク時には来場する車両が多く、周辺が混雑することが課題となっています。長井海の手公園は、昨今の物価、人件費、光熱水費高騰の影響により、駐車場等施設の維持管理を適正に行うための財源を確保する必要性が生じています。これらの理由から、2つの駐車場の使用料を改定しようとするものです。

主な質疑

燈明堂緑地周辺の海はきれいで人気があるが、

夏場の来場者は増加傾向にあるのか。

答 駐車場利用状況を見ると、夏場は近年満車になる傾向にあることを確認している。

料金改定の周知方法はどのように考えているのか。

答 駐車場に案内を掲示するとともに、ホームページへの掲載等を考えている。

今回の改定では、料金の値上げや、夏場などのピーク時の最大料金の廃止を行うことになるが、それらにより混雑が改善されるという根拠はあるか。

答 全体的な料金の値上げとしては、近隣の駐車場料金を参考にしている。ピーク時の最大料金の廃止については、乗り合いの促進や回転率向上を基本的な考え方として採用

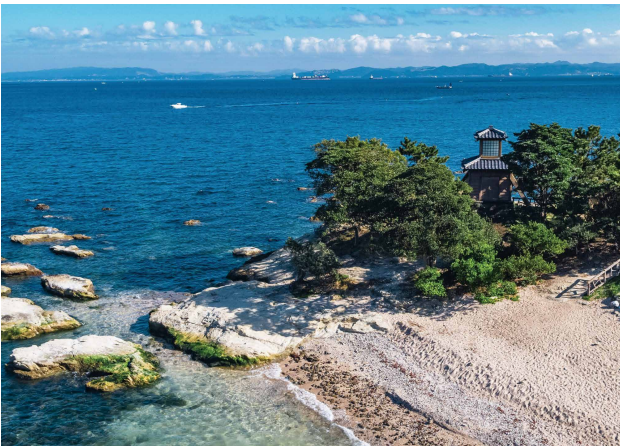
した。

燈明堂緑地への道路は狭く、駐車場の回転率を向上させると、狭い道路ですれ違う台数は増えると思う。対策が必要だと考えるが、例えば進入路の入口において駐車場の状況がわかるようにする方法などについて、道路管理者と相談することを検討すべきではないか。

答 今回の改定により車の動きがどのように変わっていくか、状況を見て判断していきたい。

長井海の手公園については、変更後の駐車料金は高いように感じる。値上げをしないと採算が合わないのか。

答 当初から近隣テーマパークと比べて低い料金設定にしていたこともあり、物価高騰などの影響や現在の収支状況を踏まえて値上げの判断をした。



燈明堂緑地



長井海の手公園

福祉援護センターの管理運営を 新たな指定管理者が行うことについて審査

横須賀市立福祉援護センターかがみ田苑について、令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間、指定管理者による管理運営を行うため、次期指定管理者を選考するために設置された福祉援護センター指定管理者選考委員会において審査・選考を行った結果、現指定管理者と異なる団体が選考され、当該団体を指定管理者として指定するための議案が提出されました。また、指定管理者が変更になるこ



福祉援護センターかがみ田苑

主な質疑

問 引継業務に係る費用内訳の詳細は。
答 主に次期指定管理者が引継ぎを受ける際の人件費である。
問 次期指定管理者のスタッフが実際に施設で業務の引継ぎを受けるのはいつからか。
答 令和7年1月6日から引継ぎを行いたいと考えている。
問 引継ぎが行われているか定期的に確認をしている

くのか。

答 既に、1週間に1回、進捗確認を行っている。
問 引継業務における利用者及びその家族等との調整に対する考えは。
答 一番大切なことであるので、できる限りの形で引継ぎや利用者等との顔合わせを行っていききたい。
問 指定管理者を指名ではなく、公募とした理由は。
答 福祉援護センター条例に基づき、公募とした。
問 指定管理開始後に業務がしっかりと実施されているか、どのように確認する予定なのか。
答 報告書のほか、現地でのモニタリングや利用者からの意見箱等により、可能な範囲で把握していきたい。
問 同性介助について次期指定管理者にどのような体制を求めているか。
答 同性介助が原則だが、状況に応じて職員全体で支援していただきたいと考えている。

浦賀湾周辺の土地利活用 アクションプランの策定について審査

住友重機械工業株式会社及び横須賀市は、互いが所有する浦賀駅前周辺地区の土地を一体で活用する活性化事業を行うパートナー事業者を選定するため、令和6年3月に「浦賀駅前周辺地区の

活性化に関する協定」を締結し、同年11月末に利活用に向けた事業者公募を開始しました。
公募では民間事業者の自由な発想での提案を求めている。提案の実現には国や県と規制緩和の調

整を行い、市の港湾計画・都市計画の変更を行う必要があるため、今回、調整や変更に向けたプランの策定に必要な補正予算議案が提出され、分科会で審査を行いました。

浦賀火葬場跡地等の利活用について審査

障害者雇用型農園「はーとふる農園」を運営する事業者から浦賀火葬場跡地等を借り受けて農園事業を行いたいとの申し出が市にありました。

事業の概要は、ビニールハウスを設置の上、高床式砂栽培によりベビリーフ等を栽培し大手スーパーに出荷するというものです。主な雇用対象者は障害者手帳所持者で、一般的な給与水準での雇用によって障害のある方の自立を目指した運営がなされます。

「はーとふる農園」の開設計画によって、障害のある方への支援につながる点などから、当該地の貸付に当たり必要な経費を計上した補正予算議案が提出され、分科会において質疑がなされました。

主な質疑

問 規制緩和に向けたプランの策定は、今この時点で行うべきことなのか。
答 本来は、事業者公募の開始前に行うべきではなかったか。

答 今回の事業者公募に当たっては、民間事業者と対話を重ねる中で、現状の規制に囚われない活用がまちの活性化につながるという意見があり、このプランの策定が必要になった。また、策定するプランに事業者の提案を

主な質疑

問 雇用される障害者の人数はどのくらいか。
答 最大で60人弱を見込んでいる。

問 貸付に当たっての整地や樹木伐採などで約5、300万円の経費がかかる。この経費の回収の見込みはいかがか。

答 事業者から土地の使用料を収入する。また、市内の障害者の方が福祉作業所からこの農園での就労に移行することに伴って、市が負担する扶助費の減少につながる可能性もあり、回収は見込めると考えている。

問 今後ともこのような施設展開の動きはあるのか。
答 できれば事業を拡大したいというお話もいただいている。

給食調理室における 空調設備の設置について審査

市立小学校給食調理員の労働環境改善のため、16校の給食調理室へ空調設備を設置するための補正予算について分科会で審査を行いました。市立小学校及び特別支援学校については令和9年度を目途に設置完了を目指すとしていきます。

主な質疑

問 16校はどのように選定するのか。

答 現在小学校及び特別支援学校が48校ある。既に空調設備が整っている学校と現在着手している学校を除くと44校になる。そのうち2校は今年度末で閉校となるため、42校に設置が必要と考えている。学校によって規模や熱源の違いがあるため、今後事業者から提案をいただき、合理的でかつ早く設置できるところから選んでいく。

問 教育環境整備計画の後期計画において、逸見地区・中央地区の小学校における小規模化が示されている。加えて今後計画



踏まえた内容を盛り込むところもあり、公募開始前に策定できない部分がある。速やかに規制緩和の協議を進めるには、公募後の今回のタイミングが最適である。

問 実施予定であるパブリック・コメント手続制度以外に、地域の機運醸成のため行う今後の取り組みは。
答 事業者とともに説明会を開くなど、引き続き地域住民の意見を聞く機会を設けていく予定である。

に組み入れられる学校もあるかと思うが、その場合校舎として使われなくなる学校も、工事の対象校に含まれているのか。

答 後期計画では逸見小・沢山小・桜小・汐入小の4つの小学校が対象となっている。既に空調設備が設置されている校小以外の3校は、検討の状況を見ながら設置の判断をしたい。

問 16校で設置するのに3億2,000万円と示されているが、その根拠は。
答 現在1校で設置工事をしていくが、工期が長くなり見積りも高くなっている。今回は業務委託で16校まとめて契約をすることにより、スケールメリットも見込んでいる。

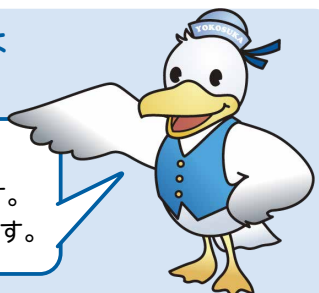
他都市の契約状況を確認したほか、事業者にも質問をしておおむね1校あたり2,000万円という概算となっている。
問 設置が必要となる42校すべてまとめて契約をすることも検討したのか。
答 短期間で設置を完了したいという考えがある。まず来年度16校の設置を優先し、それ以降についてもスピード感をもって検討していきたい。

問 過去に教室の空調整備で、統合が見込まれ使用期間が短いのに設置をしたケースがある。給食センターから配送するという手法もあるので、無駄

横須賀市議会公式X(旧 Twitter)は
下の2次元コードから！



公式Xでは、市議会からのお知らせ等を発信しています。ぜひ、フォローをお願いします。



のない形で実施してほしいが、いかがか。

答 空調がない環境で調理を続けることは問題なので、給食センターからの配送や近隣の学校で調理する親子方式という手法も含めて全体の中で検討していきたい。

問 少しでも予算を抑えながら快適な環境整備を進めてほしいが、いかがか。
答 既に夏の暑さは限界を超えている中で、調理をしている給食調理員の健康面を第一に考えたい。1日でも、1校でも早く整備をしたい。



市議会災害時BCPに基づく訓練を実施

本市議会では、市内で大規模災害が発生したときや発生する恐れがあるとき、横須賀市災害対策本部と連携を図り、市民のみなさまの安全確保と災害復旧に向け、災害対策活動を行うために「横須賀市議会災害時BCP(業務継続計画)」を策定しています。

この計画に基づく訓練を毎年実施しており、本年は10月2日(水)、本会議の開催中に震度6強の地震が発生したことを想定し訓練を行いました。本会議場での訓練は平成29年以来7年ぶりの実施でしたが、訓練発災直後には全員が各議席に常備している災害用のヘルメットを迅速に着用、すぐに机の下に身を隠すなど、子どもの頃からの防災訓練の成果が大人になった今も生かされていました。

一方で、議会傍聴者への避難誘導時の声掛けの大切さなど、改めて学ぶこともありました。

また、被害状況の情報整理などの協議を行う市議会災害対策会議の開催訓練と、災害時に地域でどのような被害が起きているのかを報告する被害報告収集訓練も併せて行いました。

いつ起きとも分からない大規模災害に適切に対応するためには、このような訓練を反復的に実施することが何よりも重要で、今後も内容を改善しながら継続的に行っていきます。



市政の課題解決のため 常任委員会が先進都市を視察

今秋、本市議会の4つの常任委員会(総務、民生、環境教育、都市整備)それぞれで視察を行いました。

視察に当たっては委員会としての機能強化を図り充実した結果が得られることが重要です。そのため、まず視察候補の検討では、各委員から提案されたテーマ・視察項目について、現在本市が抱えている課題や、見るべきポイントなどを委員会で議論し、視察先を決定しました。

事前の準備としても、関連部局から現状の取組や視察先との比較を聞き取るなど、入念な調査を行いました。

視察実施後には、12月定例議会の各常任委員会で振り返りを行いました。本市事業としての実現可能性等について積極的な意見交換を行い、交わされた意見を取りまとめ関連部局に委員会としての希望意見を述べました。今後も視察で得た知見は議会活動や行政課題解決のために活用していきます。

令和6年度 常任委員会他都市調査一覧

総 務	10月22日(火)	東京都泊江市 総合的な主権者教育計画について
	10月23日(水)	愛知県岡崎市 まちづくり戦略について
	10月24日(木)	岡山県倉敷市 住民情報システムガバメントクラウドについて
民 生	11月6日(水)	愛知県豊田市 アドバンス・ケア・プランニング (ACP [通称：人生会議])の推進について
	11月7日(木)	滋賀県社会福祉協議会 子どもの笑顔 はぐくみプロジェクトについて
	11月8日(金)	北海道札幌市 子ども発達支援総合センター「ちくたく」について
環境教育	10月21日(月)	川崎市(王禅寺エコ暮らし環境館) 環境問題をテーマに市民が学べる施設について
	10月22日(火)	大阪府泉大津市(泉大津市立総合体育館) 体育館の空調設備について
	10月23日(水)	福岡県北九州市 教職員の勤務時間管理の徹底による業務改善について
都市整備	10月21日(月)	福岡県福岡市 インクルーシブな子ども広場について
	10月22日(火)	福岡県北九州市 人工衛星画像とAIによる漏水解析について
	10月23日(水)	大阪港湾局 港湾の多機能化(堺泉北港)について

12月定例議会 一般質問

発言通告の全文はこちら➡



公明党 菅原恵美子	 ①難聴者への支援について ②障害者手帳アプリの導入について ③乳がん検診への意識向上について - ブレスト・アウェアネスの積極的な周知について
日本維新の会 安川健人	 ①海洋都市横須賀のプラスチックごみの現状について ②観光の玄関口の海洋ごみをゼロにする必要性について ③基地のあるまち横須賀の安心・安全について ④市民に安心感を提供するための施策について
自由民主党 山本けんじゅ	 ①中学校の部活動の地域移行について ②横須賀市自然・人文博物館のリニューアルと市長部局への移管について ③市民の安心・安全について
日本共産党 大村洋子	 ①全国的に大問題のPFAS。もはや明らかに公害である ②ジェンダー平等から女性職員の災害派遣時の尊厳保持を ③後世に残したい重要情報のデジタル化と浸水対策計画を ④市の責任は重大。社会福祉事業団の解散&全職員解雇
公明党 二見英一	 ①市営住宅における共益費について ②地域医療介護連携ネットワーク「さくらネット」について
よこすか 未来会議 加藤ゆうすけ	 ①「音楽・スポーツ・エンターテインメント都市」の総括 ②市の関わるイベントの数・内容に関する振り返り ③障害児者への性暴力対策の現状 ④適切なケア・支援に被害者を繋ぐ体制の整備
自由民主党 渡辺光一	 ①がん対策について ②市職員のジョブローテーションについて ③本市の広報における人材について ④公園の在り方について
日本共産党 ふじそのあき	 ①物価高騰の中、修学旅行費への支援が必要ではないか ②修学旅行で大阪・関西万博に行った場合の安全性 ③核兵器廃絶を目指し、日本被団協のノーベル平和賞受賞を受け市長が被爆者の方々と再び面会することの意義
天白牧夫	 ①沿岸域の自然共生サイトを検討することについて ②横須賀版レッドリスト、ブルーリストを作成する可能性 ③捕獲を進めても減少が見られないフリハラリスについて ④各種計画で生態学、地政学的な視点を持つことについて
葉山なおし	 ①人口減少社会について ②観光事業について ③パークゴルフ場の再整備について
日本共産党 井坂 直	 ①予算2千万の7.5倍・1億5千万の経済効果があり、住み慣れた家で長く暮らせる住宅リフォーム助成は継続を ②学校では、洋式トイレが少なく子どもたちは我慢している切実な現状だ。特に女子トイレの洋式化を進めては

11月臨時議会・12月定例議会 審議結果

○＝賛成、×＝反対、－＝欠席

賛否が分かれた議案	会派					無会派		
	自由民主党	未来会議 よこすか	公明党	日本共産党	日本維新の会	天白牧夫	葉山なおし	藤野英明
	14人	9人	7人	3人	2人			
令和6年度横須賀市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	×	○	○	○	－
老人福祉センター条例廃止について	○	○	○	×	○	○	○	－
(仮称)大矢部弾庫跡地整備運営事業者選考委員会条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	－
自転車等の放置防止に関する条例中改正について	○	○	○	○	○	×	○	－
都市公園条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	－
福祉援護センターの指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	○	○	－
北下浦コミュニティセンター分館の指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	○	○	－
議会議員の議員報酬等に関する条例中改正について	○	○	○	×	×	×	○	－
常勤特別職員給与条例中改正について	○	○	○	×	×	○	○	－
令和6年度横須賀市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	×	○	○	○	－

※**その他議案・諮問29件については、全会一致で可決、同意または異議ない旨回答しました。**詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
※12月定例議会の議案採決時、よこすか未来会議の内、高橋英昭議員は欠席しました。
※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

会派所属議員名 令和6年12月12日現在

会 派			
自由民主党	加藤眞道	南まさみ	青木哲正
	青木秀介	田辺昭人	松岡和行
よこすか未来会議	大野忠之(議長)	渡辺光一	西郷宗範
	山本けんじゅ	大貫次郎	池田徳重
公明党	高橋いずみ	泉谷 翔	
	高橋英昭	加藤ゆうすけ	伊関功滋
日本共産党	小幡沙央里	工藤昭四郎	小林優人
	竹岡 力	長谷川昇	堀りょういち
日本維新の会	土田弘之宣	石山 満	関沢敏行
	本石篤志	二見英一	川本 伸
日本維新の会	菅原恵美子		
	大村洋子	井坂 直	ふじそのあき
日本維新の会	安川健人	ひろなか信太郎	

陳情

件 名	結 果
安全・安心の医療・介護実現のための人員増と処遇改善を求める意見書の提出について	審査終了
介護保険制度の改善及び介護従事者の処遇改善を求める意見書の提出について	審査終了
医療・介護施設への支援を拡充し全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書の提出について	審査終了

「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。



編集後記

市議会だよりに関するアンケートに、沢山の皆様からご回答いただきありがとうございました。只今、集計していますので、今後、集計結果を皆様にご報告したいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

編集：広報広聴会議(◎＝委員長、○＝副委員長)
◎松岡和行／○加藤ゆうすけ／池田徳重／高橋いずみ／大貫次郎／堀りょういち／小幡沙央里／川本 伸／土田弘之宣／ふじそのあき／天白牧夫



令和7年3月定例議会の予定	
開催日	会 議 名
2月13日(木)	議会運営委員会、本会議(14時)、予算決算常任委員会(本会議終了後)
2月14日(金)	民生常任委員会(予算決算分科会)、都市整備常任委員会(予算決算分科会)
2月17日(月)	総務常任委員会(予算決算分科会)、環境教育常任委員会(予算決算分科会)
2月19日(水)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
2月20日(木)	議会運営委員会
2月21日(金)	本会議
2月25日(火)	本会議
2月26日(水)	本会議、予算決算常任委員会(本会議終了後)
2月28日(金)	議会基本条例検証特別委員会、地域防災計画検証特別委員会
3月4日(火)	民生常任委員会(予算決算分科会)、都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月5日(水)	総務常任委員会(予算決算分科会)、環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月6日(木)	民生常任委員会(予算決算分科会)、都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月7日(金)	総務常任委員会(予算決算分科会)、環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月10日(月)	民生常任委員会(予算決算分科会)、都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月11日(火)	総務常任委員会(予算決算分科会)、環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月13日(木)	民生常任委員会(予算決算分科会)、都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月14日(金)	総務常任委員会(予算決算分科会)、環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月21日(金)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
3月24日(月)	議会運営委員会、本会議(14時)
2月18日(火)・27日(木)、3月17日(月)は予備日です (3月12日(水)、18日(火)は午後予備日)。インターネットで中継もご覧になれます。(本会議は手話通訳も同時に行っています。)	
時間の記載がないものは10時開会。開会日時は変更される場合があります。傍聴のご案内など最新の状況は市議会ホームページか議事課でご確認ください。	